

感染状況・医療提供体制の分析(2月7日公表)

【岡山県専門家有志】 詳細
(東京都統括コメント参照) →



区分	モニタリング項目 公表の前週(月~日)の合計	前回の数値 (1月31日公表) 1月20日~1月26日	現在の数値 (2月7日公表) 1月27日~2月6日	前回との比較	分析コメント	
感染状況	① 定点当たり 患者報告数 <small>(注:報告者数は、県内84定点医療機関において、1週間に診断した患者数。定点当たり数は、1医療機関当たりの、1週間での平均患者数。)</small>	報告数	483人	521人	→	感染状況コメント レベル2. 感染縮小しつつあるが注意が必要 定点当たり新型コロナウイルス感染症(COVID-19)報告数は6.20人と変わらず。全国的に感染者数はやや減少傾向。状況に応じたマスクの適正使用、適切な換気が必要となる。特にハイリスクな方へはうつさないよう配慮を。 入院患者数やや減少。医療機関などでのクラスターや重症化する患者も継続的に発生。ハイリスク患者は早期診断・早期治療が必要。 季節性インフルエンザは流行中も減少傾向で(定点当たり3.54人)、岡山県はインフルエンザ警報を解除し、注意報に切り替えた。基本的な感染対策はCOVID-19と同じ。
		定点当たり数	5.75人	6.20人	→	
		報告数に占める60歳以上の割合	29.2%	29.8%	↗	
	② 保健所別 定点当たり 患者報告数 <small>(注:定点医療機関は、地域により患者数や患者の年齢構成にばらつきがあり、地域別の単純比較は多少の問題があるが、同じ地域で時系列の変動を見て、流行の推移を見るには有用)</small>	岡山市保健所	4.41人	4.55人	→	
		倉敷市保健所	6.81人	6.56人	→	
		備前保健所	4.07人	4.47人	→	
		備中保健所	7.50人	8.00人	→	
		備北保健所	8.33人	8.33人	→	
真庭保健所	1.67人	5.67人	↗			
美作保健所	7.10人	8.60人	↗			
入院状況	③ 入院患者数 <small>(入院基幹定点サーベイランスより)</small>	30人	21人	↘		
	④ 人工呼吸器利用 <small>(入院基幹定点サーベイランスより)</small>	2人	1人	↘		

*入院状況については、基幹定点医療機関(5箇所)での入院基幹定点サーベイランスより取得。感染状況コメントの中に、医療提供体制に関するコメントも付記します。